

3学年通信

江田島市立江田島中学校

令和7年4月8日

最高学年としての一年のスタート！

みなさん、進級おめでとうございます。いよいよ中学校生活最後の一年が始まりました。泣いても笑っても待ったなしです。自分のめざすゴールに向かって、「今できること」「今やらなくてはならないこと」に全力を尽くしていきましょう。勉強や部活動、仲間や後輩との時間など、これから始まる一年は、同時に何もかもが最後の一年となります。だからこそ、後悔しない時間を過ごし、仲間と共に精一杯頑張った証を刻み込みたいですね。以前にも言いましたが、青春といわれる時期は限られています。今から、起こる一瞬一瞬のすべてのできごとを大切にしていってください。「あのときもう少し頑張っておけば・・・」と後悔しない一年にするために、「頑張ってやり切ったぞ!」と実感できる一年にしましょう。

今年度の担任ミッションは、「**見通しをもつこと**」です。まずは、それぞれが希望する進路の実現に向けて、計画的に早めの行動をしていくことが大事です。これまで、総合的な学習の時間の中で何度も自分に問い返してきた、「将来、どんな大人になりたいか」について、真剣に向き合い、進路実現に向けてできることを少しずつ積み重ねていきましょう。また、3年生にとって最後となる学校行事の中心は3年生です。みなさんの頑張りで、どんな学校行事になるのかが決まるといっても過言ではありません。3年生全員で、リーダーシップを発揮して、学校行事を盛り上げていきましょう。

入学してから2年生まで、みなさんは様々な課題を乗り越え、素晴らしい学年へと成長してきました。これまでの取組には、自信をもってほしいと思います。しかし、「現状維持では衰退だ」という有名な言葉にもあるように、現状で満足してはいけません。最高の一年を創り上げ、そして最高の学年だったと自分たちが思い、笑顔で卒業の日を迎えられるように共に頑張っていましょう。

この一年間、最高学年としてどのように立ち振る舞えばよいか、一人一人が実現しなければならない自分の進路に向けてどのように向き合うか、多くのことに悩み、苦しむこともあると思います。そんな時は、一人で考えこまず、仲間や家族、先生たちに相談してください。

一年後、41名全員が「江田島中学校の生徒で良かった」と思って卒業してくれることを願っています。

学校教育目標

凡事徹底 ～誇り・感謝・挑戦～

学校教育目標については、もう体にしみついていることと思いますが、これからは、3年生の行動が全て下級生へと伝わります。「**当たり前のことを当たり前以上にする**」を行動で示し、下級生に背中を語る集団になっていきましょう。

学年団紹介

中野 悠里(なかの ゆうり)

3年1組 担任(保健体育)

今年度もこの学年の担任をさせていただくこととなりました。最高学年として、最後の行事を楽しみ、それぞれの進路実現に向けて突き進むみなさんをしっかりとサポートしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

田村 岳(たむら たかし)

2年1組 副担任(国語)

3年生の皆さん、進級おめでとうございます。私は実は、江田島中学校の卒業生。みなさんの大先輩です。母校で皆さんに会えてとてもワクワクしています。皆さんの進路を一緒にかなえてきましょうね。一年間よろしくお願いいたします。

好川 明美(よしかわ あけみ)

ほほえみ1 担任(国語)

いよいよ最高学年ですね。江田島中学校の最上級生として後輩たちの手本となる集団であってほしいと思います。行事に、部活動に、勉強にと忙しい1年になると思いますが、目標と見通しをもって頑張りましょう。

一年間よろしくお願いいたします。

山田 諭(やまだ さとし)

ほほえみ2 担任(美術)

進級おめでとうございます。皆さんと一緒に学校生活を送ることができることをうれしく思います。私はついに江中勤務 10 年目になりました(笑)。今年度が最後という意気込みで、みなさんが笑顔で卒業できるよう努力していきます。

西本 沙織(にしもと さおり)

ほほえみ3組 担任(数学)

進級おめでとうございます。今年度から江田島中学校に勤務することになりました。みなさんにとって中学校生活最後の一年を一緒に過ごすことができることをとても楽しみにしています。

一年間よろしくお願いいたします。



正門の桜も満開を迎えました♪

保護者の皆さま

昨年度は大変お世話になりました。節目の年を迎え、成長していく子供たちと同様に向上心をもって臨んでいきたいと思っています。さて、今年度は最高学年として、様々な学校行事や部活動で学校を引っ張っていくことになります。そして、文化祭が終わると自分自身の進路決定に向けての取組が本格的に始まります。そんな中で、思い通りにいかないジレンマや不安で押しつぶされそうになることもあるかもしれません。そんな時、保護者の方の温かい見守りが何よりも子供たちの力になることでしょう。私達3学年教職員も精一杯努力しますが、家族に理解されているという思いが安心を生んでいくと思います。何か不明な点や不安な点がありましたらいつでもお問い合わせいただき、共に子供たちを支えていきたいと思っています。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。